



本日の
プログラム

(繰下げ夜間例会) 納涼親睦家族会

親睦活動委員会 18:00~(於)札幌パークホテル

就任挨拶(2) 副会長・幹事・理事・役員

岡澤邦幸 副会長・職業奉仕委員長

本年度、職業奉仕委員長を務めます岡澤です。微力ではございますが皆様のお役に立てるよう精一杯頑張りますので、1年間何卒よろしくお願ひ申し上げます。

2年前、当時の職業奉仕委員長であった清水哲会員が、この場で学生の頃は大学の先生になるのが夢であったとお話をされていましたが、私は



中学生の頃から30代までの夢は政治家になることでした。日本をもっと良くしたい！誇りある日本の文化や日本人の精神である大和魂を全世界へ発信したい！そして北海道・札幌をはじめとする地方をもっと明るくしたい！元気にしたい！といった夢を持っていました。しかし現在は政治家の夢はなくなり、選挙遊説をはじめ応援するほうが楽しく、当クラブの会員である嶋中さんの選挙のお手伝いもしましたが、苫小牧市議の当選は自分ごとのように嬉しく、嶋中会員には本当に期待しております。

政治や選挙が好きな私なので、ロータリークラブの組織を政治・政党に置き換えて説明しますと、会長は総理大臣・自民党総裁、幹事はクラブ内の職務と予算を全て把握することから自民党幹事長とスポークスマン的な担いもあるので内閣官房長官の役割もあり、つまり二つのポジションを全うするが故に非常に多忙を極めます。更に本年度は創立65周年記念事業もあります。伏木幹事、頑張ってください。そして各委員長は会長の所信・想いを受けて各種事業を全うする国務大臣のようなイメージです。

一方、当クラブの副会長は副総理というよりもクラブの縁の下の力持ちだと私は思います。前面に出るのは各委員長の皆様、会長・幹事の順で、副会長はそのサポート役に徹し、皆様をお支えすることが担いだと思います。歴代の副会長の皆様もそのような想いをもって誠心誠意ご尽力されてきましたし、私も精一杯お支えいたします。

それと皆様にお願ひがあります。先程出席委員会の喜多委員長からもお話がありました通り、例会出席はロータリアンの3大義務の1つです。仕事どうしても出席が難しい場合は、他クラブでもネットのEクラブでも構いませんので、メイクアップを徹底いただきたいのです。但し、できればリアルに例会にご出席いただきたい。

私は犬嶋会長年度で幹事を務めさせていただきましたが、「例会出席率は会長支持率である」と幹事就任挨拶時にお話をいたしました。この考えは一切変わっておらず、先週の例会出席率は73.58%で、船出にふさわしい非常に高い和田会長支持率でした。1年間この支持率をキープし、来年3月14日に開催される創立65周年記念式典・祝賀会では、出席率=支持率100%となりますよう会員全員で慶事をお祝いしたく思います。以上を副会長挨拶とさせていただきます。ご清聴、ありがとうございました。

伏木 進 幹事

今年度幹事を務めさせていただきます伏木進です。平成27年10月に入会させていただき、7年9カ月でこの大役を担うことになり、わからないことも多く、不安いっぱいの中かで就任の日を迎えました。今年の大河ドラマは「どうする家康」ですが、今の私の心境は「どうする伏木」です。諸先輩方からのお叱りも多くいただくかもしれませんが、来年6月に達成感を感じながら、私自身の社長就任20周年の節目を迎

■本日のロータリーソング

な し

2023-2024年度 国際ロータリーのテーマ

「世界に希望を生み出そう」

国際ロータリー会長：ゴードンR.マッキナリー



えたいと思っております。

この大役を会社設立50周年と同じタイミングで迎えたこと、兄が札幌西ロータリークラブの会長に就任する同一年度に幹事に就任すること、ひと廻り先輩の同じ未(ひつじ)年生まれの和田一仁会長の幹事を務めさせていただくことにも何かの縁を感じます。

今年度は65周年記念事業、山口ガバナー補佐を輩出したクラブで迎えるIM、北海高校が当番校として設営するインターアクト年次大会などのほか、燃料・物価高騰期におけるクラブ財政問題、女性会員を含む会員増強対策、コロナ禍で免除していたメイクアップを従来どおりに円滑に戻していくこと、クラブの中長期戦略を踏まえたビジョン策定など、理事・役員をはじめ、会員の皆様にもご理解とご協力を賜りながら会務を進めてまいりたいと存じます。経験の浅い幹事であり、諸先輩方からのお叱りも沢山頂戴することになるとは存じますが、1年間、和田会長の方針を形にすべく、私なりに精一杯務めさせていただきます。よろしくお願いいたします。

犬嶋清幸 S.A.A.

今年度、S. A. A. を拝命いたしました犬嶋でございます。

なぜか、こういうことになってしまいました。しかしながら、和田会長の方針であります「ロータリーを学び楽しみ行動して、仲間と共に夢と希望を分かち合おう」のもと、副S. A. A. の若原さん、藤原さん、村田さん、本間さんと共に、チームS. A. A. 一丸となり更なる品格と品性をもって、和田会長年度にふさわしい例会を目指して会場監督にあたる所存でございます。1年間、どうぞよろしくお願いいたします。



福見隼人 社会奉仕委員長

社会奉仕委員長を拝命致しました福見です。社会奉仕委員会の行事は、「ろう者とのフットサル交流会」「ユニバーサルカーリング大会」「月寒川にぎわい川まつり」の3つです。

今年度はカーリング場の改修工事の関係で会場を使用できる日程が制限され、参加予定チームも別の大会と重なることが多く、最終的にスケジュール調整が折り合わず開催を断念せざるを得なくなりました。また月寒川にぎわい川まつりも実行委員会の開催スケジュール調整が難航していたため、当クラブの参加は見送ることとなりました。

現段階では、「ろう者とのフットサル交流会」を12月9日(土)に開催する予定です。開催場所は小山会員にご提供いただき、札幌大学にて行います。開催が近づきましたら詳細をご案内いたしますので、ご参加の程よろしくお願いいたします。

社会奉仕事業はこの2、3年はコロナ禍ということで、事業を開催することができない状況が続いておりましたが、昨年度より本格的に開催できるようになりました。この間に入会された会員の方は、札幌東ロータリークラブがどのような社会奉仕事業を行ってきたのかわからない、また、聞いたことはあっても参加したことがない会員もいると思います。

次年度以降も続く社会奉仕活動を認識していただくためにも、新会員が多く参加されている親睦活動委員会と共同でFSMを開催し、社会奉仕事業の内容について共有できるように努めていきたいと思っております。

今年度1年間よろしくお願いいたします。



古瀬康紘 青少年奉仕委員長

青少年奉仕委員長を拝命いたしました古瀬と申します。誠心誠意努めて参りますので、会員の皆様には、ご指導ご鞭撻のほどお願い申し上げます。

青少年奉仕委員会の主な役割は、皆様ご承知のとおり、北海高等学校インターアクトクラブが充実した活動を行えるよう支援し、部員達がその活動を通



じて奉仕の理念を理解し、社会に貢献できる人材となれるよう支援することです。

今年度、当クラブとインターアクトクラブが予定している主な活動は、8月3日のバッジ授与式、10月26日のインターアクト活動報告会、65周年記念事業としての幼稚園児向けの読み聞かせの会、来年5月の花園学院訪問、6月のインターアクト年次大会です。

インターアクト活動報告会の際には、ペットボトルキャップ回収を行いますので、会員の皆様にはご協力のほどお願い申し上げます。尚、コロナ前まで行っておりました書き損じ葉書と使用済み切手の回収につきましては、今後は行わないこととなりましたのでご承知おきくださいますようお願いいたします。

また、インターアクト年次大会は、北海高校が当番校となりますので、当クラブが全面的に支援することになります。そのため、会員の皆様には年次大会への全員登録をお願いしたいと考えており、下半期の会費とともに登録料5,000円の納入をお願いいたします。これまで利用していたNTTの研修施設が使えなくなり、別の施設を利用することになりますが、昨今の物価高も相俟って大会実施費用が大幅に上がることが見込まれます。皆様には様々な面でご負担をお願いすることになりますが、何卒ご協力のほどお願い申し上げます。

今年度1年間、会員皆様のご協力をお願い申し上げます。

大友 累 親睦活動委員長

今年度、親睦活動委員長を仰せつかりました大友です。

年に2回の家族例会に加え、今年度は65周年事業もあり何かと忙しいものと勝手に想像しておりますが、“楽しまなくてはロータリーではない”の精神の下、委



員の皆さま・会員の皆さまと一緒に楽しい時間づくりに努力していく所存でございます。どうぞよろしくお願い致します。

河原昌文 会員増強委員長

今年度、会員増強委員長を拝命しました河原です。

普段、会員であることの良さを改めて考える機会は中々ないと思いますが、私が会員増強委員長を仰せつかったとき、人にどう説明しようかと考え、会員であることの良さや意義を改めて感じる事ができました。

まだ入会して3年、経験の浅いなか考えました。この間コロナがありましたが、この考え方は会員増強の一つの手段になるのではないかと思います。皆さん思い出してみてください、という投げかけや、コロナが明けたので会員増強と一緒に頑張ってみましょう、という声掛けができるのかなと思っています。

私は経営者として6年の経験しかなく、諸先輩方は長年会社経営に携わっていらっしゃるので人脈も広いことと思います。会員増強のご協力をお願いしますと、皆様は今までもずっと言われ続けてきたかとは思いますが、コロナも明け、ここで人を増やす良いきっかけになるのではないかと、そう思えるような年度にしていきたいと考えています。

私はまだまだ微力でございます。何人も入会させるようなことはできませんので、是非、皆様のお力を今一度お借りしたいと思っております。また、前年度には初の女性会員の本間さんが入会されておりますが、一人で寂しいときもあろうかと思っております。今年度は、そうだ女性会員ならば、と考えていただけの年度にできるのではないかと考えています。前年度の岡澤委員長から引継ぎをして、来年度も良い形で引継ぎができるよう色々と試行錯誤しながら活動していきたいと思っております。1年間よろしくようお願いいたします。

